



平成23年5月18日

各 位

会 社 名 株式会社協和日成
 代表者の役職名 代表取締役社長
 北 村 眞 隆
 問 い 合 わ せ 先 取締役経理部長
 佐々木 秀一
 (JASDAQ・コード番号1981)
 TEL 03-3464-0121

平成23年3月期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成22年5月20日に公表いたしました平成23年3月期の連結業績予想と、本日公表の実績値について差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期通期連結業績予想と実績値との差異（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成22年5月20日公表)	31,600	518	600	350	30円38銭
今回実績 (B)	31,332	686	855	459	39円87銭
増減額 (B-A)	△268	168	255	109	—
増減率 (%)	△0.8	32.4	42.5	31.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	31,195	511	555	307	26円70銭

2. 平成23年3月期通期個別業績予想と実績値との差異（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成22年5月20日公表)	29,000	488	566	320	27円78銭
今回実績 (B)	28,776	638	759	400	34円73銭
増減額 (B-A)	△224	150	193	80	—
増減率 (%)	△0.8	30.7	34.1	25.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	28,654	475	543	358	31円09銭

3.差異の理由

(1) 連結業績

通期の連結業績予想数値と実績値との差異につきましては、主に個別業績の差異によるものであります。

(2) 個別業績

平成23年3月期通期の業績につきましては、景気の緩やかな回復に伴い、ガス設備新設工事および空調工事は好調に推移いたしました。ガス導管工事において、主要取引先であります東京ガス株式会社の設備投資計画工事に伴う受注は安定的に推移したものの、翌期へ繰り越す案件が当初予想に比べ多かったため、売上高につきましては、平成22年5月20日に公表した予想数値（以下、「前回予想」）の売上高29,000百万円に対して224百万円減少し、28,776百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は退職給付制度の改定に伴い費用が減少したほか、営業経費の低減に努めたことにより、前回予想488百万円に対して150百万円増加し、638百万円、経常利益は他燃料切替に伴う受取報奨金が増加したため、前回予想566百万円に対して193百万円増加し、759百万円となりました。また、当期純利益につきましては、投資有価証券評価損34百万円、退職給付制度改定損62百万円、資産除去債務に関する会計基準の適用に伴い23百万円を特別損失に計上いたしましたが、大口債権が減少したことに伴い貸倒引当金戻入益16百万円を計上したことにより、前回予想320百万円に対して80百万円増加し、400百万円となりました。